

有工水だより

熊本県有明工業用水道

VOL. 9

令和 8 年（2026年）1 月発行
熊本県有明工業用水道

1. ごあいさつ

熊本県企業局代表よりごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。熊本県工業用水道のユーザー企業並びに関係者の皆様におかれましては、日頃から本工業用水道事業の運営にご支援、ご協力を賜るとともに、熊本県経済発展への多大なご貢献に対し、心より感謝申し上げます。

熊本県内では、現在、JASM第一工場の稼働に続き、同社の第二工場やSONY新工場の建設も進むなど、半導体関連企業の集積が着実に進展しております。

また、TSMC進出に係る経済効果を県内全域に波及させるため、玉名市の三ツ川産業団地に続く新たな工業団地や八代市における熊本県営工業団地の整備などの取組みも進められています。

こうした熊本県内における企業集積に伴い、熊本が誇る地下水の保全に県民の注目が集まっております。工業用水の活用は、地下水保全に大きく貢献する取組みであり、その一翼を担うユーザー企業の皆様にはこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、有明及び八代工業用水道事業では、官民連携による「コンセッション方式」に基づき、運営会社であるウォーターサークルくまもと(株)と熊本県企業局が連携し、民間企業のノウハウを最大限活用して効率的かつ安定的な事業運営に努めております。

近年、豪雨や地震など自然災害が多発する中、我々工業用水供給者としても、工業用水をいかに安定的に供給するかは大きな課題です。

当局では、ウォーターサークルくまもと(株)と連携した施設更新工事による施設の適切な維持管理はもちろんのこと、万一の災害被害の発生時にも、早期復旧に不可欠な物資や資機材が確実に確保されるよう、

「工業用水道災害時の相互応援に関する協定」を締結している九州地域の他の工業用水道事業者とも引き続き連携を図って参ります。

今後もウォーターサークルくまもと(株)とともに、安心して安全な工業用水の供給に努めて参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



熊本県企業局長
久原 美樹子

ウォーターサークルくまもと(株) 代表よりごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

ユーザー企業並びに関係者の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和3年(2021年)4月1日からコンセッション方式により運営を開始した本事業は、皆さまのご支援・ご協力のおかげをもちまして、今年度(事業5年目)も順調に進捗しております。改めて心より御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界的な状況の変化が我が国・地域の産業基盤にも大きく影響を及ぼしました。内閣府によると、昨年末頃には需給ギャップがプラスに転じ、約7年ぶりに供給超過の状況から脱却する見通しが示されました。また、経済産業省が発表した『通商白書

(2024年版など)』でも、世界経済の変動やサプライチェーンの再編が我が国貿易政策に、大きな影響を与えていると分析されています。

一方で、国内では資材価格上昇・人手不足・賃上げの推進に伴う人件費高騰など、コスト構造が全体として上昇しており、本事業へもその影響が生じております。加えて、近年頻発する地震・豪雨など自然災害に対して、停電を含むインフラ停止のリスクが工業用水の供給体制に新たな課題を投げかけています。

そこで本事業におきましても、安定的な工業用水の供給を維持すべく、能力維持のための積極的な施設整備の実施、頻発する自然災害への対策を推進しており、直面しております物価上昇に起因するコストアップへの対応についても、さらなる民間ノウハウの活用等により対策を講じてまいります。

本年度も、県と一体となり、事業運営の一層の強化に努め、ユーザー企業の皆さまに「安心して工業用水を使う環境」の提供を継続してまいります。

最後に、皆さまのご健勝と益々のご発展を心より祈念いたし、今年も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



ウォーターサークル
くまもと(株)
代表取締役社長
森永 俊二郎

2. BCP運用訓練を実施しました

「通報内容の正確な把握・共有・伝達」について確認しました。

大規模災害発生時においても、最低限継続すべき業務を実施する体制を確保するため、ウォーターサークルくまもと（株）では事業継続計画（BCP）を定めています。この事業継続計画（BCP）に基づき、年1回のBCP運用訓練と年4回のBCPワークショップを実施しています。

2025年度は10月22日に訓練を実施しました。

過去の訓練で課題となった「通報内容の正確な把握・共有・伝達」について確認することを目的として、被害通報に対し、新たに作成したチェックリストを活用するなど、混乱した情報下でも必要な情報を漏れなく、迅速に聞き取り、記録する手順を確認しました。

なお、事業継続計画（BCP）の実効性を高める活動の一環として、ウォーターサークルくまもと（株）では、2024年2月29日に、5社間で「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

今後、今回の訓練で特定された課題への対策検討や事業継続計画（BCP）への反映を進めるとともに、協定に基づいた連携の具体化も図り、引き続き、工業用水道の安定供給に向け、危機管理体制のさらなる強化に努めてまいります。



3. 本社事務所を移転しました

代表企業の新事務所 建築にあたり本社事務所を移転しました。

- 当社は代表企業であるメタウォーター（株）の事務所移転に伴い本社事務所を移転しました。
本社移転によるメリットは主に次の2点です。

- ① 協力企業との円滑なコミュニケーションの実現
主要なパートナー企業の集積地に近い場所へ移転することで、対面での打ち合わせが増え連携の密度とスピードが向上します。
- ② 災害対応の向上
新耐震基準を満たしたビルとなるため従業員の安全確保と事業の早期復旧を実現できます。



- 昨年度は、浄水場のプラントの運転状態を遠隔で監視できるシステムを構築しました。
遠隔で現場の状態がリアルタイムに確認できるため、BCP訓練にも大きく貢献しています。
また、新事務所には大画面モニター、当社代表企業が設置する遠隔技術支援センターがあり、専門技術者による現場支援や事業継続への取り組みを進めていきます。



遠隔技術支援センター

【住所】

- ・ 移転前：864-0011 熊本県荒尾市下井手1616番地67 グリーンスマイル壱番館内
- ・ 移転後：864-0041 熊本県荒尾市荒尾2670番地 ※電話番号の変更はありません。

4. 意見交換会を開催しました

ユーザー企業の皆さまとの意見交換会を開催しました。

2025年2月6日、上の原浄水場（玉名市）において、ユーザー企業の皆さまとの意見交換会を開催しました。有明工水ユーザー企業全13社のうち、6社8名に参加いただき、非常時における安定供給への取り組みや更新計画及び施設の健全性等について説明しました。

参加者からは、「停電対策は行っているのか」「地震で管路が寸断されたらどうするのか」「下水道破損による事故が話題になっているが、本事業の管路は問題ないか」などの質問があり、活発な意見交換となりました。

意見交換後には浄水場内の見学も実施しました。普段あまり見ることのない浄水処理の現場ということで、参加の皆さまは興味深くご覧になっていました。

今後も適宜意見交換会を開催し、ユーザー企業各社に寄り添った事業運営ができるように努めてまいります。



5. 工業用水道の施設を紹介します

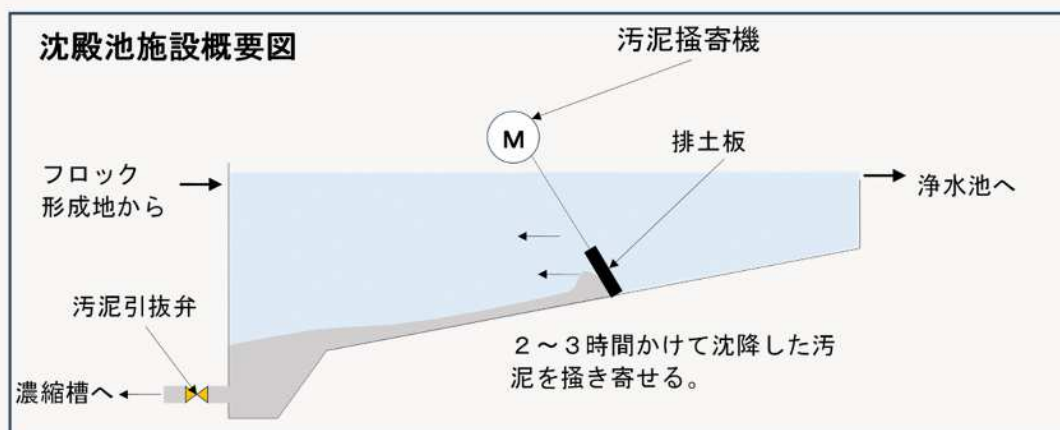
沈殿池施設

今回は、『沈殿池施設』をご紹介します。

沈殿池施設では、フロック形成池で形成されたフロック(汚れの塊)をゆっくりと沈めて除去し、上澄みのきれいな水を後段の施設へ送る施設となります。

上の原浄水場では沈殿池が4池あり約5時間かけてフロックを沈降させております。

沈殿させた大きなフロックは、汚泥掻寄機と呼ばれるスクレーパーが付いた大きな板(排土板)で、2～3時間かけて沈殿池上流側の底部にあるピットに集められ引抜かれます。引抜かれた汚泥は濃縮、脱水処理工程を経て搬出しております。



6. 設備の更新および修繕を順次進めています

令和7年度の設備更新および修繕について

● 沈砂池 電気室 電気盤更新工事

取水施設の沈砂池に設置されている、電気盤の更新工事を進めています。対象は停電等の非常時に電源を自家発電機へ切り替える「電源切替盤」、菊池川の濁度や水位等の計測データを中継する「計器盤」等、維持管理に必要な設備です。現在の電気盤は経年劣化が進んでおり、安定した運用を維持するため更新します。



● No.3着水井ゲート更新工事

上の原浄水場の着水井・混和池に設置されているゲート設備が経年劣化によって一部故障したため、機器の更新を実施しました。上の原浄水場には4つの沈殿池が設置されており、本ゲートはそれらの運用切替を行うための重要な設備です。沈殿池の点検等の際に必要なため更新しました。



● 導水流量計 定期点検

上の原浄水場に設置されている導水流量計の定期点検を実施しました。この流量計は地下4.7mに設置されており、口径900と熊本工業用水の設備で最大サイズの流量計です。計測する流量データは運転管理で活用されているため、異常が発生していないか毎年メンテナンスを実施しています。



ほか、濁度計、PAC貯留槽、自家発電機の修繕、および点検を実施しました。

7. 水質状況をお知らせします

令和7年水質検査結果

令和7年(1～12月)の平均水質結果

皆さまに供給している工業用水は、定期的に水質を検査しています。

令和7年(1月～12月)の平均水質は、右表のとおりです。

供給規程上の水質基準(濁度10度以下、水素イオン濃度6.0～8.0)を超える日はありませんでした。しかし、大雨などにより河川の濁りが著しくなった場合、浄水場の処理が追いつかず、一時的に水質基準を上回ることがあります。

大雨の後の水の利用の際はご注意ください。

また、有明工業用水道におきましては、2025年8月15日に洗管作業を実施いたしました。今年度もユーザー企業および関係者の皆様のご協力により、1日で完了することができました。改めてお礼申し上げます。また、作業中のトラブルもなく、水質にも問題はありませんでした。

※水質の詳しい情報は、県HPでご覧いただけます。

項目	工業用水規定 (水質管理目標値)	測定値
水温[℃]	常温	19.4
濁度[度]	10度以下(3度以下)	0.90
水素イオン濃度[pH]	pH6.0～8.0	7.4
アルカリ度[mg/L]	75mg/L以下	49.2
硬度[mg/L]	120mg/L以下	45.3
蒸発残留物[mg/L]	250mg/L以下	135.6
塩素イオン[mg/L]	80mg/L以下	9.6
鉄イオン[mg/L]	0.3mg/L以下	0.01

熊本県 工業用水



URL : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/120/51506.html>

8. 工業用水の経営状況をお知らせします

有明工業用水道の経営状況

1.業務量（令和7年12月末現在）

項目	業務量
給水先事業所数	13事業所
給水能力	33,860m ³ /日
契約水量	14,767m ³ /日
基本使用水量	9,248m ³ /日

2.給水料金（税抜）

項目	1m ³ 当たり単価
基本料金	50円
特定料金	50円
超過料金	100円

3.財務状況（令和6年度決算）

貸借対照表	項目	金額(千円)	損益計算書	項目	金額(千円)
	総資産	11,555,335		総収入	671,004
	負債	17,010,689		(内料金収入)	(140,712)
	資本	△5,455,354		総費用	826,342
	累積欠損金	5,468,917		当期損益	△155,338
				減価償却前当期損益	188,792

9. ウォーターサークルくまもと（株）からのお知らせ

X（旧Twitter）について

ウォーターサークルくまもと（株）では、ユーザー企業の皆さまへの情報提供ツールとして、X（旧Twitter）の運用を行っています。

有明工業用水道に関する情報発信を行うほか、災害発生時などの非常時における情報共有にも活用させていただきます。

ユーザー企業の皆さまにおかれましては、ぜひフォローしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

ウォーターサークルくまもと（株）（有明地域）のX（旧Twitter）

URL：https://twitter.com/WATERCIRCLE_a



QRコード

10. 熊本県企業局からのお知らせ

熊本中心市街地にお越しの際は、ぜひ**熊本県営駐車場**をご利用ください。

- ・鶴屋百貨店横に立地する県営駐車場は、ショッピング、グルメにとっても便利！
- ・障がい者割引や提携先店舗による割引でお得！
- ・障がい者専用スペースやEV充電装置も完備！

企業局は、熊本城マラソン(2/15)を応援しています！

- ・県営駐車場（1～2階）を大会公式の更衣所・休憩所として無料開放！（2月15日（日）午前7時～）
- ・トイレ、暖房、ストレッチマット完備で体調管理もバッチリ！
- ・駐車場の3階以上は通常営業しますので、車で御利用いただけます！



ダムカード無料配布中

- ・企業局が運営する船津ダム(菊池川)、幸野ダム(球磨川)、都呂々ダム(都呂々川)では、ダムカードを配布中。3種類のカードを集めると、**全国で初めて撤去された荒瀬ダムのコンプリートカード**を差し上げます。ぜひ各ダムに足をお運びください！

船津ダム見張所 熊本県下益城郡美里町涌井 ☎ 0964-47-0325

幸野ダム幸野ダム見張所 熊本県球磨郡湯前町焼尾5051 ☎ 0966-44-007

都呂々ダム管理事務所 熊本県天草郡苓北町都呂々4542 ☎ 0969-36-0925

- ・コンプリートカードについてのお問い合わせは、熊本県企業局総務経営課まで ☎ 096-333-2596



各種申請書等の様式について

- ・ユーザー企業の皆様が、契約水量の増量を希望される場合や給水施設工事を実施される場合等においては、あらかじめ申請書を提出し、県の承認を受ける必要があります。
- ・申請様式は、熊本県ホームページ（企業局総務経営課⇒工業用水道）の以下URLよりダウンロードください。
URL：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/120/51506.html>

有工水だより

熊本県有明工業用水道

VOL. 9

■ ご契約に関すること
熊本県企業局総務経営課

☎ 096-333-2597 📠 096-384-9114

✉ ksomukeiei@pref.kumamoto.lg.jp



■ 利用料金、水質、配水、施設や工事に関すること
ウォーターサークルくまもと（株）

☎ 096-227-6109 📠 050-1704-3315

✉ info@wck.co.jp

**WATER CIRCLE
KUMAMOTO**

ウォーターサークルくまもと株式会社
くまもとの水を活かし、続ける。地域の明日を支えるために。